

児童図書研究室ニュース

福島県立図書館 <https://www.library.fks.ed.jp>

2019.12

No. 103

2019年に発表された児童図書受賞作品をお知らせします。

※代表的な賞を掲載しています。

2019年 児童図書・受賞作品

賞 名	受賞作品名	著 者	画家・訳者	出版社
朝日学生新聞社児童文学賞(10回)	朝顔のハガキ	山下みゆき		
朝日小学生新聞賞	私の過去と未来	関満奈		
巖谷小波文芸賞(42回)	田島征三氏 高橋真理子氏			
JXTG児童文化賞(54回)	那須正幹氏			
小川未明文学賞(27回) 大賞	湊まちの寅吉	藤村沙希		
学校図書館出版賞(21回)大賞	ポプラディア プラス 世界の国々(全5巻)	島津弘/監修		ポプラ社
学校図書館出版賞(21回)	月のひみつシリーズ(全3巻)	藤井旭/監修・写真		ほるぷ出版
〃	ビジュアル日本の服装の歴史(全3巻)	増田美子/監修・著 大久保尚子, 難波知子/著		ゆまに書房
久留島武彦文化賞(59回) 個人賞	吉澤 実氏			
〃 団体賞	東北ユースオーケストラ			
けんぶち絵本の里大賞(29回)	おしっこちょっぴりもれたろう	ヨシタケ シンスケ/作・絵		PHP研究所
講談社絵本賞 特別賞(50回)	いもようこ氏			
講談社絵本賞(50回)	つくえはつくえ	五味 太郎/[作]		偕成社
五山賞(57回)	ころんこつつんこ(おひさまこんにちは年少向)	こが ようこ/脚本	和歌山 静子/絵	童心社
産経児童出版文化賞(66回) 大賞	それでも「ふるさと」(全3巻)	豊田直巳/写真・文		農山漁村文化協会
〃 JR賞	しあわせの牛乳	佐藤慧/著	安田菜津紀/写真	ポプラ社
〃 美術賞	バッタロボットのぼうけん	まつおかたつひで/作		ポプラ社
〃 産経新聞社賞	ひだまり	林木林/文	岡田千晶/絵	光村教育図書
〃 フジテレビ賞	たまねぎとはちみつ	瀧羽麻子/作	今日マチ子/絵	偕成社
〃 ニッポン放送賞	空の探検記	武田康男/著		岩崎書店
〃 翻訳作品賞	ショッキングピンク・ショック!	キョウ・マクレア/文	ジュリー・モースタッド/絵 八木恭子/訳	フレーベル館
	カタカタカタ おばあちゃんのたからもの	リン・シャオペイ/さく	宝迫典子/やく	ほるぷ出版
小学館児童出版文化賞(68回)	ある晴れた夏の朝	小手鞠 るい/著		偕成社
	くろいの	田中 清代/さく		偕成社
	わたしといろんなねこ	おくはら ゆめ/作絵		あかね書房
坪田譲治文学賞(34回)	ペンギンは空を見上げる	八重野 統摩/著		東京創元社
日産童話と絵本のグランプリ(35回) 童話の部 大賞	くじらすくい	水尻 紅美子		
〃 絵本の部 大賞	こがらしの日は	松丘 コウ		
日本絵本賞(24回) 大賞	もぐらはすごい	アヤ井アキコ/作	川田伸一郎/監修	アリス館
〃 絵本賞	大根はエライ	久住昌之/文・絵		福音館書店
〃	ためきの花よめ道中	最上一平/作	町田尚子/絵	岩崎書店書店
〃 翻訳絵本賞	あめだま	ペク・ヒナ/作	長谷川義史/訳	ブロンズ新社
〃 読者賞(山田養蜂場賞)	あめだま	ペク・ヒナ/作	長谷川義史/訳	ブロンズ新社
日本児童文学学会賞(43回)	該当作なし			
〃 奨励賞	トミ・ウンゲラーと絵本 その人生と作品	今田 由香/著		玉川大学出版部
〃 奨励賞	〈児童文学〉の成立と課外読み物の時代	目黒強/著		和泉書院
〃 奨励賞	『家なき子』の原典と初期邦訳の文化社会史的研究 —エクトール・マロ、五来素川、菊池幽芳をめぐって—	渡辺貴規子/著		風間書房

日本児童文学者協会賞(59回)	むこう岸	安田夏菜／著		講談社
日本児童文芸家協会賞(43回)	マレスケの虹	森川 成美／作		小峰書店
児童文芸ノンフィクション文学賞	しあわせの牛乳	佐藤 慧／著	安田 菜津紀／写真	ポプラ社
児童文芸幼年文学賞(第3回)	開催なし			
野間児童文芸賞(57回)	ゆかいな床井くん	戸森 しるこ／著		講談社
ひろすけ童話賞(30回)	ふでばこから空	北川 チハル／作		文研出版
福島正実記念SF童話賞大賞(35回)	おれからもうひとりのぼくへ	相川 郁恵／作		岩崎書店
三越左千夫少年詩賞(23回)	たとえば一人のランナーが	半田信和／著		竹林館

■ ブラティスラヴァ世界絵本原画展(2019)で、きくちちきさんが金牌受賞

受賞作 『もみじのてがみ』 きくち ちき／作・絵 小峰書店 2018

BIBIANAの公式サイト <http://www.bibiana.sk/en/biennial-illustrations-bratislava-2019/results>

■ 海外の児童文学賞受賞<2017-2019>図書 翻訳刊行情報 ※代表的な賞を掲載しています。

賞 名	受賞作品名	著 者	画家・訳者	出版社	出版年
カーネギー賞 2018	世界のはての少年	ジェラルディン・マコックラン／著	杉田 七重／訳	東京創元社	2019
カーネギー賞 2017 ゴールデンカイト賞 フィクション Young Adult 部門 2017	凍てつく海のむこうに	ルータ・セペティス／作	野沢 佳織／訳	岩波書店	2017
カーネギー賞 Amnesty CILIP Honour 2018 ボストングローブ・ホーンブックス賞 2017	ザ・ヘイト・ユー・ギヴ あなたがくれた憎しみ	アンジー・トーマス／作	服部 理佳／訳	岩崎書店	2018
ケイト・グリーンナウェイ賞 2018	うみべのまちで	ジョアン・シュウオーツ／文	シドニー・スミス／絵 いわじょう よしひと／訳	BL出版	2017
コールデコット賞 2019	おい、こちら灯台	ソフィー・ブラッコール／さく	山口 文生／やく	評論社	2019
ニューベリー賞 2017	月の光を飲んだ少女	ケリー・バーンヒル／著	佐藤 見果夢／訳	評論社	2019
CBI最優秀児童図書賞 2017	ぼくはちっともねむくない	クリス・ホートン／作	木坂 涼／訳	BL出版	2016
フェニックス賞 2020	ロスト・シング	ショーン・タン／著	岸本 佐知子／訳	河出書房新社	2012
フェニックス賞 2019	スピリット島の少女 オジブウェー族の一家の物語	ルイズ・アードリック／作	宮木 陽子／訳	福音館書店	2004
エドガー賞 児童図書部門 2017	ぼくはO・C・ダニエル	ウェスリー・キング／作	大西 昧／訳	鈴木出版	2017

■ はしれ ディーゼルきかんしゃデーデ 原画展 と 講演会のお知らせ

震災直後の物流が途絶えた時、磐越西線にディーゼル機関車を走らせ、福島に燃料を届けてくれた人たちがいたことをご存じですか？
『はしれディーゼルきかんしゃデーデ』(すとぅあさえ／文 鈴木まもる／絵 童心社 2013年刊)は、震災直後のこの出来事が描かれた絵本です。この原画が福島県立図書館にやってきます！！

はしれディーゼルきかんしゃデーデ 原画展<入場無料>

福島県立図書館展示コーナー

期間:令和2 年 2 月 20 日(木)～4 月 1 日(水)

場所:福島県立図書館 展示コーナー

展示関連講演会「きかんしゃデーデが福島に届けてくれたもの」<入場無料> (申込が必要です)

講師:『はしれディーゼルきかんしゃ デーデ』

作者 すとぅあさえ さん、鈴木まもる さん

日時:令和2年3月7日(土)14:00～16:10 (13:30 ～ 開場)

会場:福島県立図書館 講堂

お申込み・お問い合わせ先 福島県立図書館(こどものへや) 電話 024-535-3218

